

教科 理科	科目 化学基礎	単位数 2
【指導目標】 物質とその変化に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、物質とその変化を化学的に探究するために必要な資質・能力を次の通り育成することを目指す。 (1) 日常生活や社会との関連を図りながら、物質とその変化について理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。 (2) 観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。 (3) 物質とその変化に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。		
【知識技能】 自然の事物・現象についての概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの技能を身に付けている。		
【思考・判断・表現】 自然の事物・現象から問題を見だし、見通しをもって観察、実験などを行い、得られた結果を分析して解釈し、表現するなど、科学的に探究している。		
【主体的に学習に取り組む態度】 自然の事物・現象に主体的に関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。		
スクーリング	4時間(前期2時間, 後期2時間) ※4時間減免	4時間とも要出席
レポート	年間6枚(前期3枚, 後期3枚提出)	全て提出
試験	2回実施する(前期末, 後期末)	30点以上で単位認定
ビデオ教材	第一学習社及び本校で作成	メディア視聴による減免を実施
評価	試験50%, レポート40%, スクーリング態度10%で評価する	
教科書	高等学校 新化学基礎(第一学習社)	
学習書	本校制作プリント	
副教材	プログレス化学基礎(第一学習社)	

回	単元	教科書の	ビデオ No	レポート番号	スクーリング
		ページ		／締め切り	試験
1	序章 科学と人間生活 第1章 物質の構成 第1節 物質とその構成要素	4～45	1～7	No.1／ 5月15日	前期
2	第1章 物質の構成 第2節 化学結合	46～77	8～12	No.2／ 6月15日	
3	(特集 数値の取り扱い) 第2章 物質の変化 第1節 物質量と化学反応式	(78～79) 80～97	13～15	No.3／ 7月19日	
4	第2章 物質の変化 第1節 物質量と化学反応式	98～113	16～18	No.4／ 10月20日	後期
5	第2章 物質の変化 第2節 酸・塩基とその反応	116～141	19～23	No.5／ 11月15日	
6	第2章 物質の変化 第3節 酸化還元反応 終章 化学が拓く世界	142～167 168～175	24～33	No.6／ 12月15日	